

第195回 信用保証利用企業動向調査

平成29年10～12月期の道内信用保証利用企業の景況感は、一部に持ち直しが見られるが全体的な動きは弱く、先行きについても弱い動きが続く見通し。

北海道信用保証協会（本店：札幌市中央区 会長：高原陽二）は、株式会社日本政策金融公庫（本店：東京都千代田区 代表取締役総裁：田中一穂）と共同で、北海道信用保証協会をご利用いただいている中小企業を対象に、景況・金融動向に関するアンケートを実施いたしました。

平成29年12月中旬に道内1,444企業を対象にアンケートを実施し、411企業よりご回答をいただいております。

～ 道内の景況・金融動向 ～

生産・売上

製造業、卸売業、小売業は悪化。製造業はマイナス水準に転じた。今後の予測では、小売業を除くすべての業種で改善する見通し。

採算

製造業、卸売業、小売業は悪化。卸売業はマイナス水準に転じた。今後の予測では、サービス業を除くすべての業種で改善する見通し。

資金繰り

製造業、卸売業は悪化。製造業はマイナス水準に転じた。今後の予測では、建設業、小売業、サービス業で悪化する見通し。

借入難易感

すべての業種が改善。マイナス水準の業種はなくなった。今後の予測では、すべての業種が悪化する見通し。

<お問い合わせ先>

北海道信用保証協会 総務部経営企画課（担当：増子・土江）
電話 011-241-2535

日本政策金融公庫 保険業務部 北海道東北保険業務推進室（担当：鈴木・津川）
電話 022-223-1810



北海道内

信用保証利用企業動向調査(平成29年10~12月期調査)

この調査は、信用保証をご利用いただいている中小企業の皆様の景況・金融動向等を把握するために、日本政策金融公庫保険企画部が全国9都道府県（北海道、宮城県、東京都、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県）の信用保証協会と共同して、四半期毎に信用保証利用企業についてアンケート調査を行っているもので、昭和44年以来実施している調査です。

この度、平成29年10~12月期の道内の調査結果をとりまとめましたので、お知らせします。

【調査時点】	平成29年12月中旬
【調査対象】	1,444企業
【有効回答数】	411企業(回答率28.5%)
【調査方法】	封書によるアンケート調査

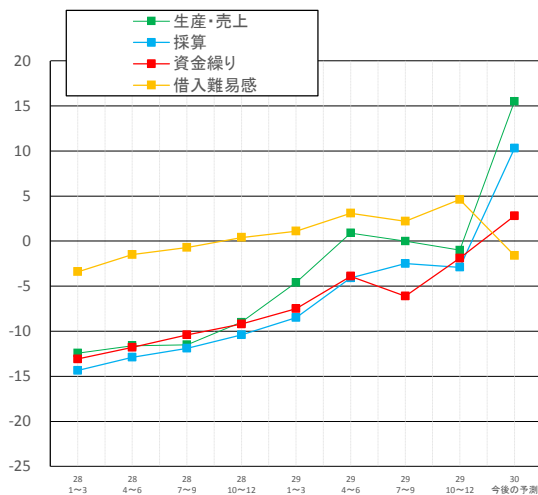
道内の信用保証利用企業の景況感は、一部に持ち直しが見られるが全体的な動きは弱く、先行きについても弱い動きが続く見通し。

<全国の判断> 信用保証利用企業の景況は、一部に弱い動きが見られるものの、持ち直しの動きが続いている。

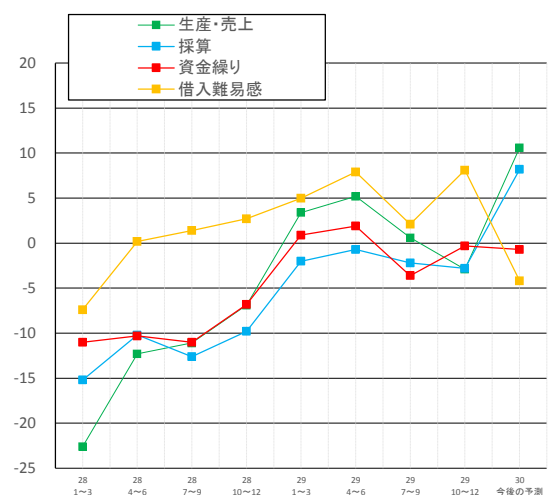
概況

総合DIの推移

全国



北海道



コメント~ 全国的には持ち直しが続いており、北海道では一部に持ち直しが見られるが全体的な動きは弱く、先行きについても弱い動きが続く見通し。

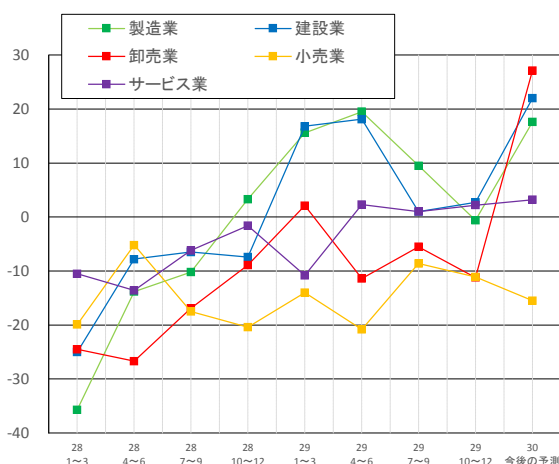
今期調査(平成29年10~12月期)による景況動向指数は、全国では、資金繰りDIが4.2ポイント、借入難易感DIが2.4ポイント改善したのに対し、生産・売上DIが1.0ポイント、採算DIが0.4ポイント悪化した。北海道では、資金繰りDIが3.3ポイント、借入難易感DIが6.0ポイント改善したのに対し、生産・売上DIが3.5ポイント、採算DIが0.6ポイント悪化した。今後の予測では、生産・売上DI、採算DIは改善し、資金繰りDI、借入難易感DIは悪化する見通しにある。

景気動向指数DI (Diffusion Index) とは
 景気動向指数DIとは、景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期 に比べ、「増加（または、好転、容易）」と回答した企業割合から、「減少（または、悪化、困難）」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因（季節調整値）を控除した数値です。

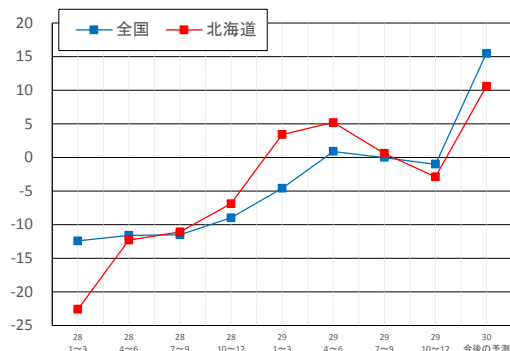
〈北海道分〉

生産・売上DI

生産・売上DI推移(業種別)



全国と北海道の生産・売上DIの総合



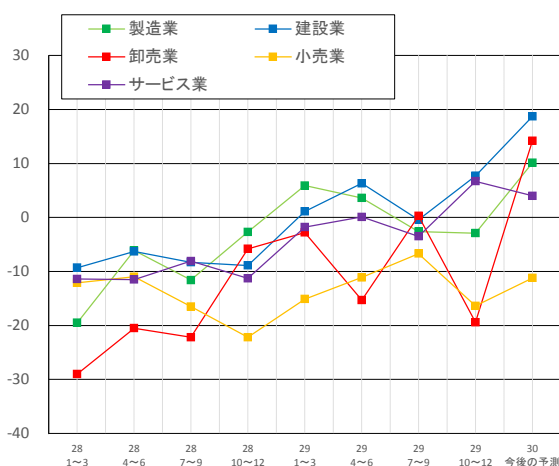
	前期予測	今期実績	次期予測
総合	4.1	△ 2.9	10.6
製造業	16.6	△ 0.6	17.6
建設業	5.7	2.7	22.0
卸売業	△ 6.6	△ 11.2	27.1
小売業	△ 19.6	△ 11.1	△ 15.5
サービス業	17.2	2.2	3.2

コメント～ 製造業、卸売業、小売業は悪化。製造業はマイナス水準に転じた。

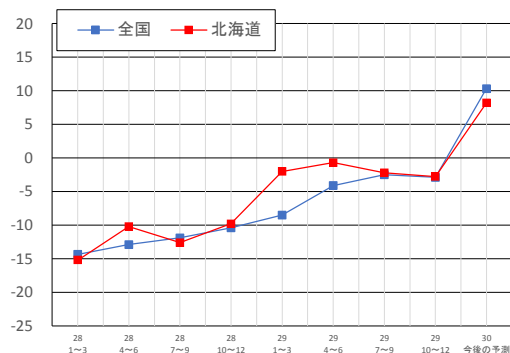
生産・売上DIでは、総合で前期比3.5ポイント悪化し、△2.9となった。業種別では卸売業、小売業は悪化し、製造業は大幅に悪化した。製造業はマイナス水準に転じた。一方、建設業、サービス業は改善した。今後の予測では、製造業、建設業、卸売業、サービス業で改善し、小売業で悪化する見通し。

採算DI

採算DI推移(業種別)



全国と北海道の採算DIの総合



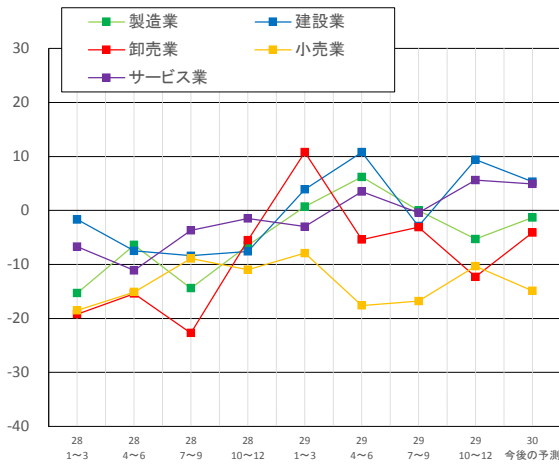
	前期予測	今期実績	次期予測
総合	5.9	△ 2.8	8.2
製造業	13.8	△ 2.9	10.1
建設業	7.0	7.7	18.7
卸売業	△ 7.6	△ 19.4	14.2
小売業	△ 8.4	△ 16.4	△ 11.2
サービス業	16.9	6.7	4.0

コメント～ 製造業、卸売業、小売業は悪化。卸売業はマイナス水準に転じた。

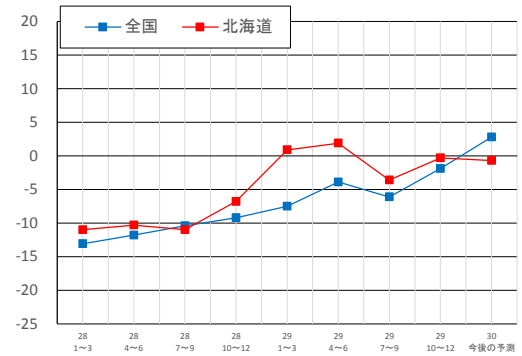
採算DIでは、総合で前期比0.6ポイント悪化し、△2.8となった。業種別では製造業、小売業は悪化し、卸売業は大幅に悪化した。卸売業はマイナス水準に転じた。一方、建設業、サービス業は改善した。今後の予測では、製造業、建設業、卸売業、小売業で改善し、サービス業で悪化する見通し。

資金繰りDI

資金繰りDI推移(業種別)



全国と北海道の資金繰りDIの総合



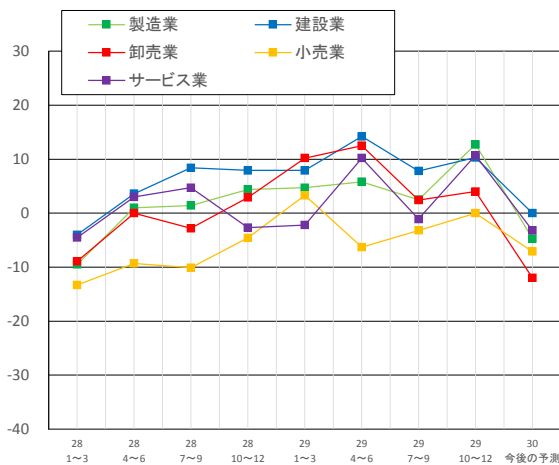
	前期予測	今期実績	次期予測
総合	△ 0.9	△ 0.3	△ 0.7
製造業	9.6	△ 5.3	△ 1.3
建設業	△ 2.4	9.4	5.3
卸売業	△ 8.1	△ 12.3	△ 4.1
小売業	△ 17.0	△ 10.3	△ 14.9
サービス業	9.4	5.6	4.9

コメント～ 製造業、卸売業は悪化。製造業はマイナス水準に転じた。

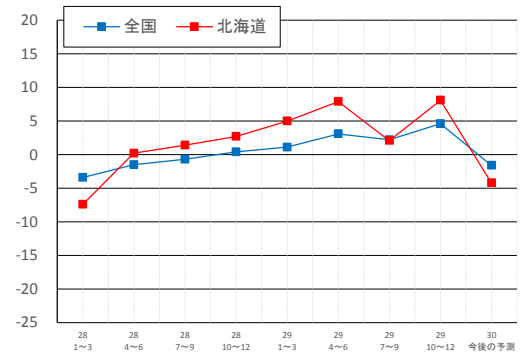
資金繰りDIでは、総合で前期比3.3ポイント改善し△0.3となった。
業種別では製造業、卸売業は悪化した。製造業はマイナス水準に転じた。一方、建設業、小売業、サービス業は改善した。
今後の予測では、製造業、卸売業で改善し、建設業、小売業、サービス業で悪化する見通し。

借入難易感DI

借入難易感DI推移(業種別)



全国と北海道の借入難易感DIの総合



	前期予測	今期実績	次期予測
総合	△ 2.1	8.1	△ 4.2
製造業	3.8	12.7	△ 4.7
建設業	1.0	10.3	0.0
卸売業	△ 2.3	4.0	△ 12.0
小売業	△ 12.7	0.0	△ 7.1
サービス業	△ 3.1	10.7	△ 3.2

コメント～ すべての業種が改善。マイナス水準の業種はなくなった。

借入難易感DIでは、総合で前期比6.0ポイント改善し、8.1となった。
業種別ではすべての業種が改善となった。マイナス水準の業種はなくなった。
今後の予測では、すべての業種が悪化する見通し。



信用保証利用に対する金融機関の要請（次期予測）



※取引金融機関からの借入にかかる保証付融資利用要請の見通しに対する予測調査

